

2018年度 第4回 11月有名大本番レベル記述模試地理B 採点基準

1 単答記述問題

- ① 誤字，脱字，漢字間違いは0点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は0点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ0点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については，漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について，スロヴェニア⇔スロベニア，パキスタン⇔パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

2 論述問題

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には，適宜加点。ただし，満点は越えない。）



以下の共通減点要素で減点

共通減点要素

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは1点減点。
- ② 字数オーバーは0点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合，論理が合わない場合などは1点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で，下線が引き忘れてある場合は1点減点。

（*減点しなくていい要素，その他の注意）

- ① 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は0点だが，減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は，内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

3 採点記号

1	<□□□□>	加点ポイント
2	□□□□x	事実に誤認あり
3	□□□□?	文意不明
4	□□✓□□	誤字あり／脱字あり

4 設問別加点要素

- 1) _____ 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ加点しない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。

1

問 1

(1) 気候区 2 点 ア

(1) 理由 4 点

夏に北上する亜熱帯高圧帯に覆われるから。

【加点ポイント】

- ① (夏に) 亜熱帯高圧帯 (中緯度高圧帯) に覆われる →2 点
- ② ①は夏に北上する／①は夏に高緯度側に移動する →2 点

(2) 各 2 点

風 偏西風

海流 北大西洋海流

問 2 各 2 点

A : 海岸砂漠 B : 隔海度／海からの距離 C : 寒流

問 3

(1) 2 点 エ

(2) 2 点 イ

問 4

記号 1 点 イ

理由 2 点

標高が高い影響で麓部より気温が低くなるから。

【加点ポイント】

- ① 標高が高い／高山である →2 点

問 5 2 点 ア

2

問1

a 2点 ブロック経済

ア～オ 各1点 ア：④ イ：⑧ ウ：③ エ：② オ：⑦

問2 各2点

カ：ASEAN キ：EU ク：NAFTA (※アルファベットの略称のみ○)

問3

記号 2点 ス

理由 4点

日本が輸入超過となっている原・燃料の輸出国を多く含むから。

【加点ポイント】

- ① 日本が輸入超過の国である／日本の輸入量が輸出量より多い国である }
／日本の輸入量が輸出量の2倍以上である } →2点
- ② 原燃料(原・燃料／原料／燃料)の輸出国である }
／原油・石炭・鉄鉱石の産地 }
／日本が原燃料を多く輸入している国である／日本へ原燃料を多く輸出している国である } →2点

問4 各2点 東京港：チ 名古屋港：ツ 成田国際空港：タ

3

問1 各2点

- 1：ガンジス川 (※「川」の欠落 →△1点)
2：インダス川 (※「川」の欠落 →△1点)
3：カシミール／カシュミール (※「地方」の重複 →△1点)
4：シク教／スィク教／スィック教／シーク教
5：カースト (※「制」の重複 →△1点)
6：自動車 (※「産業」の重複 →△1点)

問2 各2点

a：イ b：ウ c：ア d：ア e：イ

問3 1点 デリー

問4 2点 ウ

4

問1 各2点

- 1 : カンボセラード／カンボ
- 2 : BRICS (※「BRICS」Sが明らかに大文字 →△1点)
- 3 : MERCOSUR／南米南部共同市場
- 4 : パンパ／湿潤パンパ (※「乾燥パンパ」 →△1点)
- 5 : エスタンシア

問2 2点 ③

問3 2点 イ

問4 2点 イ

問5 2点 エ

問6 2点 I

問7 2点 a

問8 3点

海底油田の開発。

【加点ポイント】

- ① 海底油田の開発／海底油田の発見 →3点
※「新油田の開発」など「海底」無し →△2点